様式３(2015.06改)

作成日　平成２９年３月３１日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2374500516
事業所名	グループホームさくらひまわり

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	地域のつながりとして町内会の行事はホームとしてできる清掃等に参加している。保育園との交流や中学生の体験学習、幾つかのボランティアを受け入れ入居者の楽しみとなっている。近隣の店を利用する機会で顔馴染みになっている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	運営推進会議は概ね2ケ月に一回開催しているが、今年度は5回の開催となる。参加は入居者、家族、町内会役員、市職員、法人代表、管理者、職員である。家族の意向や意見を踏まえ状況報告をしている。専門職の方に講演で幅広い知識とサービスの向上に活かしている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	月に1回、サービス事業者連絡協議会に参加して情報交換や指導を受けている。市の窓口では相談や現状報告をしている。市の開催する研修会は管理者や職員が参加している。市から事業所の行事やお祝いに参加があり良好な協力関係を築いている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	手作りの意見箱が玄関に置いてあり意見や要望を引き出す取り組みを実施している。管理者や職員は機会ごとに意見や要望を引き出せるように声かけをしている。毎月の通信や電話での直接対応　また運営推進会議、ブログ等で早い報告や実施につなげている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	○	○			